




事業番号	05 05 01	<b>事業改善シート（令和3年度実施事業分）</b> ■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	信州ACE（エース）プロジェクト推進事業	部局	健康福祉部	課・室	健康増進課
		実施期間	H30 ～ R5	E-mail	kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標	健康寿命				
総合的に展開する重点政策	4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援				

## 1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	<b>【目指す姿】</b> 県民一人ひとりが、自ら運動や食事に関する健康づくりに積極的に取り組み、生きがいをもち、健やかで幸せに暮らせる「しあわせ健康県」の実現。 <b>【これまでの取組】</b> ・保険者や企業経営者と健康課題を共有し、保険者が行う保健事業や企業による健康経営の取組を支援。 ・働き盛り世代における健康づくりの取組を促進するための参加型ウォーキングの開催。 ・運動習慣定着の効果的な取組方法の助言・指導、ライフステージ別の健康課題に応じた生活習慣改善への支援。 ・フレイル予防について、専門職や健康支援ボランティア等がフレイル予防の重要性を理解し、実践活動に活かすよう促すとともに市町村の取組を支援など。	
	令和2年度 点検結果 ・ 現状分析	<b>課 題</b> ・健康づくりに対する関心が低い若者～働き盛り世代に対して、健康の重要性を理解してもらうことが重要。 ・令和元年度県民健康・栄養調査の結果から、男女とも約9割が「食塩摂取量」が目標値（男性8g未満、女性7g未満）を上回っていた。

## 2 令和3年度事業内容

予算のポイント・ 主な取組(予定)	<b>✓ 若者から働き盛り世代の健康づくりの推進</b> ・信州ACEプロジェクト推進ネットワークを通じてウォーキング等の「密」にならない運動の実践を促す ・企業における運動実践モデル事業の実施 ・各種イベントで特定健診を啓発 ・飲食店や小売店と連携し、テイクアウト・中食における健康的なメニューの提供を促す	 密にならないウォーキング	 各種イベントで健診を啓発
	<b>✓ 減塩の推進</b> ・健康支援ボランティアによる学びを通じた実践的な減塩の普及・啓発を行う ・メディアやアプリを通じたPR活動	 健康的なメニュー 信州ACE弁当	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末(見込)	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度	
1	健康づくりのために運動の取組を行っている者の割合(%)	71.3	71.5	↑	71.6	↑	前年度実績以上			
2	特定健診受診率(%)	56 H28年度	57.5 H29年度	↑	59 H30年度	↑	62 R1年度			
3	健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合(%)	84.3	88.2	↑	88.3	↑	前年度実績以上			
4										
5										
						事業コスト	予算額			
							合計(A)	147,835	134,908	要求 144,995 予算案 —
						事業コスト	うち一般財源	7,463	0	
							合計(B)	155,298	134,908	要求 144,995 予算案 —
						事業コスト	決算額(B)	80,009	61,059	要求 60,675 予算案 —
							職員数(人)	135,071	29.1	27.7

- 成果指標設定理由
- 健康づくりのために運動に関する取組を行っている者の割合を成果指標に設定 ※目標値：過去の増加率から設定
  - 特定健診受診率を成果指標に設定 ※目標値：前年度実績に基づき設定
  - 健康づくりのために食生活に関する取組を行っている者の割合を成果指標に設定 ※目標値：前年度から維持向上に設定

